

事務局だより

SHIGENKAI

一般社団法人

示現会

N04

2020・8・25

- 研究会のお誘い
- 作品制作のヒント

○ <特集 1>北海道・仙台の活動

○ <特集 2>コロナに負けずに！

GOTOキャンペーンなどが始まり、いろいろと規制が緩くなってきています。しかし逆に感染者は非常に多くなってきており、特に地方では医療の危機が迫っているとの報道もあります。やはり不要、不急の外出は控えるべきでしょうか。7月19日の研究会はコロナ感染の対策を十分に考慮して実施いたしました。

9月6日の

研究会に参加を

コロナウイルス感染拡大の中、ということもあり、研究所に大勢が集まることは避け、最小の人数での実施でした。初めての試みでしたが無事終了しました。9月6日の研究会もリモートで行います。

8月31日消印までになります。

写真の方もUSBメモリーを同封しますと、講師の言葉、映像を入れて送り返します。スマホ、パソコンで見られます。ホームページで確認ください



距離をとっての作業



フェースガードを付けての指導



描くヒント！

作品制作にあたって

佐藤祐治 (常務理事・事務責任者補佐)

少しでも良い絵を描きたいと思うのは絵を描く人全員が思っていることではないでしょうか。ピカソが「明日描く絵が一番すばらしい」といいました。今回私のこの内容が皆さんのヒントになればうれしいです。

良い作品とは それぞれその作者個人の持ち味がしっかりと出ている作品だと思います。

- ・ 訴えるものがはっきりとしている。
- ・ 技術が発揮されている。

作品制作のヒント

- ・ もっと描くモチーフを広げましょう。
- ・ 必要なら同じ場所に何度も通いましょう。季節、時間を替えるとまた別のものが見えてきます。静物、人物も同じです。時間、季節で色合いも変わります。
- ・ 今までと違うアングルでみてください。縦、横、上、下、大、小、斜めに見たら違う世界が見えてくるかもしれません。
- ・ 思い付きを大切に、先ずやって見ましょう。やった後で判断しましょう。
- ・ 今までの制作で上手くいったところを手本にしましょう。なぜ上手くいったのかを考えてみましょう。
- ・ 指摘を受けたところはまずやって見ましょう。絵をコピーしてそれ使って描いてみる。紙をキャンバスに貼って描いてみるなど、やり方をいろいろ工夫しましょう。上手になる人は、指導されたことに取り組む人です。
- ・ 家族など身近な人からの意見も大切にしましょう
- ・ テレビ番組、画集等も大事な資料、ヒントを見つけてみましょう。雑誌、新聞、カタログ等も資料となります。

妥協しないこと。積極的に取り組むこと

・今の作品で満足していたら進歩はありません。
「まあ、このくらい作品でよい」と妥協しないことが大切です。良い作品を描きたいと思うのなら最後まであきらめないことです。

機会を見つけ挑戦しましょう。

・個展、グループ展など発表する機会を作ることも大切です。日展は示現会が推奨する公募展です。昨年の新入選 64 名の平均年齢は約 68、5歳、そして 70 歳以上は、37名、そのうち、80 歳以上は6名でした。最高齢は、示現会の会員で台湾の周天竜さんの86歳でした。

もう一つピカソのことは紹介します。「ダメなアーティストは真似ようとする。偉大なアーティストは盗むんだ」あなたは何かから何を盗みますか。

石川県支部事務局南です。
先日の日展研究会ではお世話になり、ありがとうございました。
今回の様な USB 送受による研究会についてはコロナウイルス対策とは言え、大変ありがたい対応をして頂きまして、助かりました。
今後もこの様な研究会開催の継続を県支部出品者一同よりお願い致します。
石川県支部 事務局 南 外志雄

お便りありがとうございます

ご注意ください

9月28日・29日、および10月3日、4日の会館開放は行いません。
従来のように、会館を中継しての搬入業者との作品の受け渡しはできません。

9月27日の研究会

9月19日から受け付け開始
9月22日 締め切り(厳守)

特に27日は日程に余裕がありません。22日以降は受け付けられませんのでご承知ください。詳しくは示現会ホームページ「作品研究会」をご覧ください。

日展に応募する皆様に

日展に応募予定者は、研究会にぜひ参加ください。

少しでも良い作品にし、できるだけ多くの入選者ができることが事務局の願いです。

< 注意 >

例年研究会の席上で説明しておりますが、審査員を含め、日展関係者には金品の贈答は行わないこと。この件については日展より周知徹底するように注意事項となっております。ちなみに受け取ったほうは、送り主の氏名を日展に報告することになっております。

なお、今年度の審査員に大淵繁樹(会員・理事)が選考されています。

特集1

支部はなくとも！ 宮城・北海道報告

残念ながらいろいろな事情で支部がなく、巡回展も開催されない中、地域の仲間たちが集まり、作品の発表の場として展覧会、又研究会等を開催しています。今回は、前回の台湾に引き続き、北海道、宮城の皆さんを紹介します。



展覧会会場となった、
せんだいメディアテーク



北海道の示現会

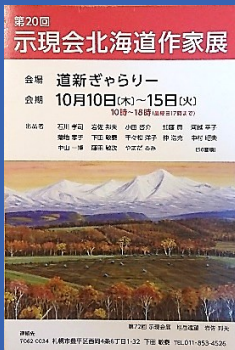
北海道は、地域も広く交通の便などから集まることも難しい現状です。そのような状況で支部もなく、巡回展も開催できません。ただ、札幌近郊に10人以上のメンバーがいますので会員の下田敏泰さん、藤田敏次さん、若佐

邦夫さん、中村昭夫さんたちが中心となり、北海道示現会作家展を開催してきました。東京で発表した作品を中心に札幌市内にある道新プラザ内の道新ギャラリーで昨年20回目の開催となりました。これには、北海道の作家全員ではないのですが、その他地域の有志の作家を合わせて、12名が大作を展示しました。

北海道では知名度が低い示現会に関して、少しでも、示現会の存在を知ってもらうための活動ということになります。例年10月に開催され、毎回1000人近くの方が来場くださいます。皆さんから展覧会を楽しみにしている、との声をいただきます。また展覧会をきっかけに新しく示現会に出品される方も出てきています。

2016年には、小樽の近く余市ワイナリーギャラリーで小品を中心に展覧会を開催、北海道出身の示現会会員、佐藤祐治、安藤義雄、梅沢民雄さんが賛助出品しました。

今年度より示現会北海道作家展の幹事に就任した仲 浩克（準会員）さんから原稿をいただきました。北海道は2019年度、会友以上で14名が所属していましたが、20年度は、3名の退会などがあり、現在11名が活動しています。



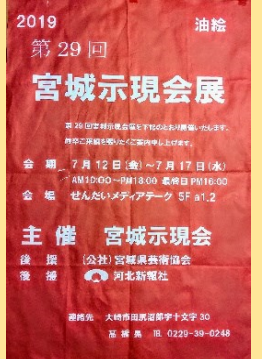
宮城の示現会

今春全く予期していなかった新型コロナウイルスの為に示現会展が中止になってしまい、私たち

出品者は気が抜けたようになり、制作する気にもなれませんでした。しかしこういう時こそ次回に向けての構想をじっくり練ることが大事ではないかと思いました。現在私達宮城示現会では1年おきに仙台で展覧会を行っており、来年は新人4名が加わって17名での第30回展を開催できますことを今から楽しみにしています。私たちの会は会費が少ないので高い会場料を毎年支払えず1年おきの仙台展ですが入場者数だけは多く心強く思っております。昨年の入場者数は6日間で1462名でした。これからはコロナコロナとビクついていないでみんなで良い作品を作って参ります。

最後になりましたが昨年5月に開催されました松島写生会では遠路おいいただき宮城示現会一同感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。

宮城示現会会長 高橋 晃



昨年7月7日より仙台市の中心にあるせんだいメディアテークギャラリーで開催された第29回宮城示現会展には、会員14名が大作を一人3点、合計42点の作品を展示しました。大勢の方が来場されました。会員が増えるようみんな頑張っています。

特集2

コロナに負けずに

今回は示現会で委員としても活躍する北島さんと、千葉県成田市から小泉さんです。

全国各地でコロナ感染者が急増しています。その中テレビ、新聞などでは、コロナ警察のことや、コロナ感染者への誹謗中傷のことが取り上げられています。思いやりの心を大切にしたいですね。

モネの黄昏

近くの荒川へ散歩に行くのが日課になった。茜に染まる天空に黄金の太陽が沈み行くのをじっと見つめる。そうだモネの描く黄昏ヴェネツィアの空にそっくりではないか。荒川の川辺でこんなにも美しい夕映えに出会うとは、感動する。

かつてサンマルコ広場からゴンドラ越しにアドリア海に落ちる夕焼けをスケッチしたことがある。死ぬ前にベニスのサンセットを見ると言われる。もう一度行って油絵を描きたい。コロナ騒動が早く収束することを心から願っている。

< 雨あがり 道沿いの家 ばら咲きて
荒川土手へ すがし風吹く >
東京 北島裕子(会員)



家の庭の花を油絵で(北島)

「老活」の一環として

漫画、ペン画、スケッチ、そして油絵に及んだ私の絵画人生を総括して、私家版画集を形にすべく、忙しく過ごしております。コロナ騒動、ステイホームは私に時間をたっぷり与えてくれましたが、やはり、外でのスケッチは、耐えがたい誘惑です。

ほんの一部ですが、ご覧いただければ幸いです。
成田市 小泉幸雄(会員)



漫画とスケッチ(小泉)

皆さんからの一言を募集中です。
メール先 佐藤祐治宛
1941sato@gmail.com
なお、示現会のホームページの「メールでのお問い合わせ」でも投稿できます



昭和28年6月27日
発行の大中新聞
第一号に掲載